令和7年度 決算 注目事業

第3回定例会では、決算特別委員会が設置されました。委員長に土田構治議員、副委員長に大里克友議員が就任し、市の予算が適正に執行されているか審査を行いました。その中で、質疑のあった事業を紹介します。

移住・定住促進事業

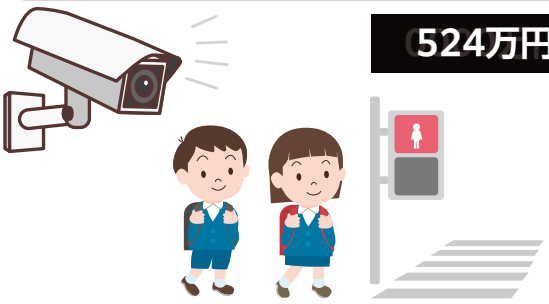
324万円



企業・団体等を対象とした企業合宿型ワーケーションや個人を対象としたお試し移住体験の実施、子育て世代における地域コミュニティの形成に取り組むとともに、若者世代を対象とした同窓会開催支援を実施した。

明るい地域づくり推進事業

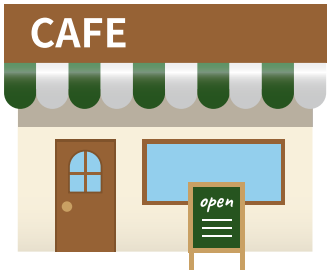
524万円



安全で住みよいまちづくりを進めるため、小学校の通学路に防犯カメラを増設したほか、防犯灯の設置、特殊詐欺対応電話機等の購入、防犯カメラの設置に対してそれぞれ補助を実施した。

中心市街地活性化事業

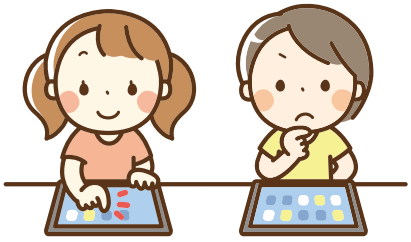
354万円



実践的な知識や経験ノウハウを学べる起業創業支援セミナーを開催したほか、中心市街地活性化区域内の空き店舗で営業を開始した場合の店舗の改修費等や、(株)TMO結城が行う事業に要する経費に対し補助金を交付した。

小学校ICT整備推進事業

5,506万円



学習用タブレット端末等の情報通信機器を利用した学習への取組を支援するとともに、校務支援システムの活用により教職員の働き方改革への推進を図った。

一般会計歳入歳出決算の認定に対する附帯決議について

結城南中学校区新設校建設事業費のうち新設校実施設計変更委託料671万円が予備費で支出されたことに対して、予備費の安易な使用を避けること、議会の修正権を尊重することなど、5つの改善提言を令和7年度一般会計歳入歳出決算に反映すべきと、9名の委員から附帯決議が提出され、賛成多数で可決された。